

Auge Mail Watcher for Lotus Notes 送信ログフォーマット&サイズ仕様

Seq	ログ取得項目	ログ出力例	データ長	内容	バイト長 最小	バイト長 最大	補足
1	ログ発生日時	2011-09-01T16:25:35	固定	yyyy-MM-ddThh:mm:ss	19	19	ログが発生した時点のOS時刻です。精度はOS依存
2	サーバー名	CN=Server/OU=svr/O=ABC	可変	最大256+32+1	0	256	Mail Watcherが稼働しているDominoサーバーの完全名です。
3	ログ発生プロセス名	nserver	可変	nserver 他プロセス名	4	5	送信イベントが発生したプロセス名が出力されます。 デフォルトでは、Notesクライアントによる送信である、nServer(Windows)またはserver(UNIX)が出力されます。 他のプロセスを監視することも可能です(例:nHTTP)
4	Extention Manager FLAG番号	03200040	固定	16進数値	8	8	DOMINOのログ取得機構から通知されるAPIコールのサブFLAG番号。メッセージをMail.boxに書き込んだ際の付与番号です。 このFLAG番号は、Dominoの内部仕様です。
5	メッセージ更新ユーザー名	CN=Server/OU=svr/O=ABC	可変	最大256+32+1	0	289	DominoサーバーのMail.boxに送信メッセージを書き込んだユーザー名です。 自Dominoサーバー名、もしくは、送信ユーザー名になります。 (どちらになるかは、Dominoのバージョンや添付ファイルの有無によって異なります)
6	メールボックスファイル名	mail.box	可変	最大256バイト	0	256	Dominoサーバーのメールボックスデータベースのファイルパスが出力されます。 デフォルトでは、Mail.boxですが、複数のメールボックスを使用している場合は、 Mail2.box、Mail3.boxのように、実際にしようされたメールボックスファイル名になります。
7	送信ユーザー名	CN=Ichiro Suzuki/O=ABC	可変	最大256バイト	0	256	送信者がセットされます。このフィールドを用いて、送信者の非監視フィルタリングが行われます。 通常はFROM列と同じ値です。
8	メッセージ ドキュメントUNID	00D51E36B32675BE4925739F002668D5	固定	32桁の16進数	19	19	Mail.boxに書き込まれた、送信メッセージ(Notes文書)を特定するDocumentUNID。Notes文書のプロパティから確認可能。
9	メッセージポスト日時	2011-09-01T16:24:15	可変	yyyy-MM-ddThh:mm:ss	7	8	送信メッセージがポストされた日時です。
10	FROMフィールド値	CN=Ichiro Suzuki/O=ABC	可変	最大256バイト	0	256	送信メッセージ内のFROMフィールドの値です
11	SENDTOフィールド値	CN=Jiro Sato/O=ABC;CN=Saburo Tanaka/O=ABC	可変	ユーザー名(複数)	0	50000	送信メッセージ内のSENDTOフィールドの値です。 複数の宛先がある場合は、;(セミコロン)でセパレートされます
12	CCフィールド値	CN=Shiro Ogawa/O=ABC	可変	ユーザー名(複数)	0	50000	送信メッセージ内のCCフィールドの値です。 複数の宛先がある場合は、;(セミコロン)でセパレートされます
13	BCCフィールド値	CN=Goro Takahashi/O=ABC	可変	ユーザー名(複数)	0	50000	送信メッセージ内のBCCフィールドの値です。 複数の宛先がある場合は、;(セミコロン)でセパレートされます
14	SUBJECTフィールド値	製品資料の確認依頼	可変	文字列	0	50000	送信メッセージ内のSUBJECTフィールドの値です
15	添付ファイル情報	製品情報(240691BYTE)	可変		0	50000	送信メッセージに添付された添付ファイル名と、そのバイナリサイズのペア値です。 複数添付されている場合は、;(セミコロン)でセパレートされます
	エンクロージャ		固定	ダブルクォーテーション	24	24	※タイトルフィールド値等にダブルクォーテーションが含まれる場合は、エスケープ(ダブルクォーテーションが2重化される)されます。
	セパレータ	.(カンマ)	固定	カンマ	11	11	
	改行コード	CR+LF	固定	Windows版 CR+LF UNIX版 LF(環境に準ずる)	2	2	各ログレコードの最後に付加される
	ログサイズ				84	251409	単位:byte

Auge Mail Watcher for Lotus Notes 送信ログファイル名称仕様

SEQ	ファイル名称	内容
1	serverName_nserver_send_yyyy-MM-dd.log	1次ログ
2	serverName_nserver_send_yyyy-MM-dd.2.log	2次ログ
	serverNameは、サーバーのコモン名(CN=xxx のxxxの部分です)	
	yyyyは4桁で表される西暦です。(ex.2008)	
	MMは2桁で表される月表記です(ex.01、11、)	
	ddは、2桁で表される日表記です(ex.01.25)	